

平成25年度

道内企業への一層の広がりを目指して!



早おき・職場見学デー

夏休み期間中の平成25年8月6日、「早おき・職場見学デー」を開催しました。

この「早おき・職場見学デー」は、道庁職員の子どもを職場に招き、親が働く姿や道庁施設を見学することにより、保護者への感謝の気持ちや親子のふれ合いを深めるなど、家庭教育の一助とすることを目的に、モデル事業として実施しています。

こうした取組の様子を全道の家庭教育サポート企業等へお知らせすることにより、現在では、道内各企業でも親子による職場見学が、「早寝早起き朝ごはん」運動を含め実施されるようになってきています。

今回は、開会セレモニーの後、お父さんやお母さんの職場を訪問し、その後、「体験・ふれあい広場」で本や紙、木に関する様々プログラムを体験しました。子どもたちは、「しかけ絵本・おすすめの本」(協力：道立図書館)や、「木育体験」「木工作」(協力：水産林務部森林活用課)、「紙工作」で実際に紙や木に触れながら学び、夏休みのひとときを有意義に過ごしました。

○開会セレモニーの様子

教育庁生涯学習推進局長のあいさつ

山田生涯学習推進局長から、「子どもの頃にいろんな本を読むことは、とても大切なことです。夏休み中は、本を読む時間をつくり、心の栄養をたっぷりとりましょう。

短い時間ですが、今日はしっかり見て聞いて、お父さんやお母さんと一緒に過ごす、夏休みのすてきな思い出をつくってください。」とあいさつがありました。



記念撮影



みんな、まだ緊張ぎみ?!
ハイ!ポーズ!!

参加した43名のみんなと、山田生涯学習推進局長で記念写真を撮りました。

○職場訪問の様子

お父さんお母さんが毎日働いている職場を訪問。

さて、お父さんお母さんはどんな仕事をしているのかな？

一緒に働く職員の方の話を、メモを取りながら真剣に聞いていました。



名刺交換も体験しました。



お父さんお母さんはどんな仕事してるんだろう！？



お母さんのお仕事を体験中。



お父さんと一緒にパシャッ！！



○“体験・ふれあい広場” ～本や紙、木材に触れてみよう！～

道教委、道立図書館、水産林務部森林活用課の連携により“体験・ふれあい広場”～本や紙、木材に触れてみよう！～を実施しました。

紙工作、木工作、しかけ絵本を体験したり、木棒のプールやスギックモックに実際に触れるなど、様々な体験学習を行いました。



■しかけ絵本、おすすめの本コーナー

早おき・職場見学デ



真剣な眼差し！
みんな集中しています。



■木育体験コーナー

■木工作（木のしおり、木棒作り）コーナー



木のしおり上手
にできました。



どこまで
積めるかな！

■紙工作（紙のコマづくり）コーナー



○閉会セレモニーの様子



感想発表・記念品授与

たくさん子ども達から、お父さんやお母さんの職場を見に行ったことや積み木遊びなど、それぞれ一番楽しかった感想の発表があり、参加した子ども達は笑顔に満ちあふれていました。

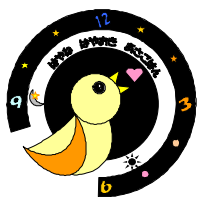
職場見学、紙工作、しかけ絵本体験、木工工作、木育体験とたっぷり満喫し、みんな満足の表情です！

総務部人事局長のあいさつ

最後に佐藤人事局長から、「残りの夏休みを規則正しい生活をして、充実して送ってください。」とあいさつがありました。



今後も、子どもたちの健やかな成長を目指して、家庭における「早寝早起き朝ごはん」運動や、親子による「職場見学」の取組が、各家庭教育サポート企業等に一層広がることを期待しています。



早起きして道庁に来てくれて
ありがとうございました！

北海道教育委員会では、子どもたちがはつらつとした毎日を送ることができるよう、「朝食をとらずに登校する子をゼロに」を目標に掲げ、学校・家庭・地域と連携した「早寝早起き朝ごはん」運動を展開し、子どもたちの生活リズムの向上に取り組んでいます。

「早寝早起き朝ごはん」運動のホームページ

<http://www.dokyoj.pref.jp.hokkaido.jp/hk/sgg/hayane.htm>

道教委早寝早起き

検索

